

第6回 中国太極拳交流ツアー in 北京

2009年3月27日(金)~3月31日(火)

北京オリンピック開催都市で太極拳交流会

第6回を迎えた中国太極拳交流ツアーは、昨年のオリンピック開催都市である北京で行われ、熊本県支部から荒木支部長以下、全65名が参加して劉先生および北京のチームと交流会が実施されました。

《1日目・3月27日(金)》

各地からの参加者は、コース別の貸切バスに分乗して福岡空港に集合。

搭乗手続きを済ませた後に、特別待合室で安全で楽しい旅になるように出発式を行いました。



中国国際航空 CA954 便は、予定どおり 15:10 に出発。大連を経由し、福岡空港から約4時間で北京空港へ着きました。さすがオリンピック開催国の玄関、すばらしく広く立派。到着ロビーで荷物を受取り、2台の貸切バス(新車)で広東料理レストランを経由して、宿泊先の「北京日航ホテル」(右下写真)へ向かいました。



《2日目・3月28日(土)》

2日目は北京周辺の世界遺産めぐりと北京オリンピックのスタジアムとプールを見学しました。

いわえん

頤和園：西太后が巨額を投じた中国皇室庭園。広大な敷地に建物や庭園および池などが造られ、食事するための建物や散歩するための廊下が豪華で印象的でした。一方、屋外では市民の方が大きな筆に水を使って石畳に文字を書かれていた珍しい光景もあり、私たちの仲間が飛び入りで体験され見事な出来でした。(右下写真)



みん じゅうさんりょう

明の十三陵：明朝 200 年の繁栄を残す 13 人の皇帝の陵墓であり、地下深い宮殿に宝物と棺が安置されており、入館の検査ために行列ができて、時間がかかりました。



ばんり ちょうじょう

万里の長城：周の時代に異民族の侵入を防ぐために建造された長城。全長 6000 km におよび、通行できる石段の幅は約 3 m で長年の経過と利用で石の上面がすり減っていました。



鳥の巣スタジアム

昨年の北京オリンピックに使用されたメイン会場でまさしく、鳥の巣のような鉄骨構造の施設で近くから見ると大きさに圧倒されました。また、スタジアムをバックに記念写真を撮りました。



フィールドで太極拳。他の観光客も参加し、気分は最高！（右写真）

水立方プール(ウォーターキューブ)

北島選手がこの中の表彰台に・・・・・・。
きれいな施設でした。



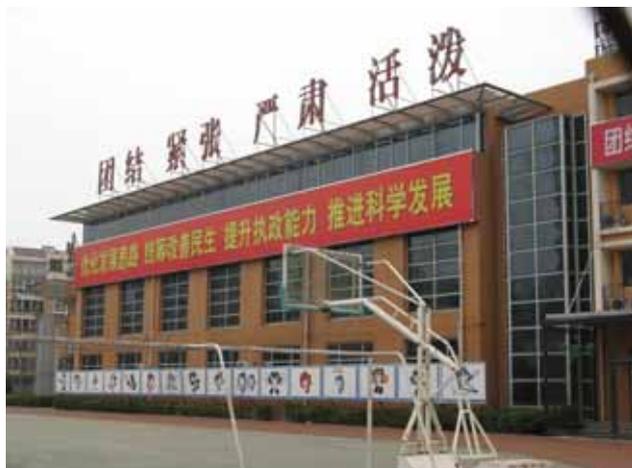
夕 食

2日目の観光を無事に終了し、夕食は北京ダック発祥の地で有名な「全聚徳」前門大通店にて、焼きあがった北京ダックを会場内でシェフから直接、切り分けてもらってご馳走になりました。(満足・満腹)

《3日目・3月29日(日)》

3日目は本来の目的である太極拳の交流会。宿泊ホテルから約40分の場所にある「南磨房成人教育培訓中心」の体育館で開催されました。

午前中は「剣」と「太極拳」に分かれて北京側の先生による指導で熱のこもった練習会が実施されました。午後は両チームの太極拳表演交流会。



この日のための特別あつらえの立派な看板を背景に、両チームの役員が並びます。北京側は劉先生、李徳印先生、北京の太極拳団体の代表が顔を揃えてくださいました。

それぞれ歓迎・感謝の挨拶の後、両チーム合同による簡化24式で交流会は開幕しました。

熊本チームからは、不老拳、剣32式、総合32式、楊式40式を披露。

北京チームからは、金メダル獲得者による総合32、40太極拳、各種太極拳、推手など見事な演技が披露されました。



交流会終了後は、中国チームの役員および指導者の方々を招待して、日本料理店で夕食会が開催され、大いに盛り上がり、互いの親睦と交流を深めることができました。



《4日目・3月30日(月)》

4日目は再び、北京周辺の世界遺産等を見学しました。

てんあんもんひろば 天安門広場

毛沢東が新中国建国宣言をした有名な広場で、面積40万平方メートルに圧倒されました。また、隣にはお馴染みの「人民大会堂」(右下写真)があります。



こきゅう しきんじょう 故宮(紫禁城)

明と清の皇帝が政治を行った宮殿であり、中国映画にもよく登場する場所で、幾重にも門と広場と建物が続き、規模の大きさに感動しました。



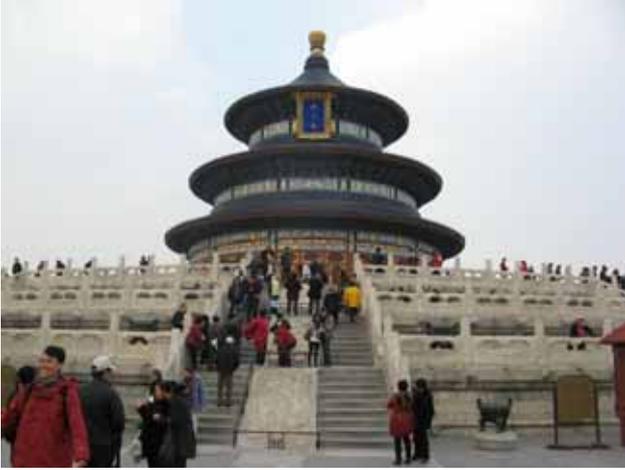
けいざんこうえん
景山公園： 風水で作られた人工の山。背に山、前庭に水を配するのが良しとされています。

山頂から紫禁城が規則正しく一望できます。園内の一角では太極拳(剣)の練習も。



てんだんこうえん
天壇公園

皇帝が五穀豊穡を祈願した場所であり、最も重要な場所とされています。
高貴な場所ということで、さっそく全員で太極拳を奉納しました。



わんぷーちん
王府井

北京の銀座でもある王府井を散策しました。
表通りの一部は歩行者天国となっており、
安心して買物ができる場所でした。



《5日目・3月31日(火)》

5日目は早朝、北京を出発して大連経由で
福岡空港へ到着しました。



予定より少し遅れて到着したが、全員
無事に帰国できました。
手には家族へのお土産。心には明日からの太
極拳の意気込みとたくさんの感動がありました。
参加の皆様おつかれさまでした。